

2022年5月19日

日本クアンタムストレージ株式会社

クアンタム社、CatDV ソフトウェアと NVIDIA AI を用いた ビデオの多機能・リッチ化およびアナリティクス・ソリューションを発表

NVIDIA DeepStream、NVIDIA Riva、NVIDIA Maxine SDK を活用し、
Quantum CatDV を利用してカスタマイズ可能な AI を提供する新ソリューション。
放送、ポストプロダクション、スポーツに使用されるビデオ・コンテンツの多機能・リッチ化

日本クアンタムストレージ株式会社（東京都港区、カンントリーマネージャ：瀧口昭彦、以下クアンタム社）は、放送、ポストプロダクション、スポーツなどのメディア・ワークフローに使用されるビデオ・コンテンツの分析と多機能・リッチ化が可能な新ソリューションを発表しました。この新ソリューションは、[Quantum CatDV](#) 資産管理自動化プラットフォームを統合し、NVIDIA A2 Tensor Core GPU インフラストラクチャと NVIDIA AI プラットフォームを活用したものです。[NVIDIA Deepstream](#)、[NVIDIA Riva](#)、および [NVIDIA Maxine ソフトウェア開発キット](#)（SDK）は、Quantum CatDV ソフトウェアに AI と機械学習の機能を提供する NVIDIA AI プラットフォームの一部です。

「Quantum CatDV は、弊社のメディア・トランスフォーメーション実現の一環として、数年前から NVIDIA GPU システムを活用してきました。このソリューションにより、NVIDIA の実績あるワールドクラスの AI と ML 技術をコンテンツ・ワークフローに追加できるようになりました。このソリューションは、コンテンツ・ライブラリの隠れた価値を見だし、ヒューマン・キュレーションをこれまでになく強化するための集中型プラットフォームとして機能します」と、クアンタムのクラウド・ソフトウェア&アナリティクス部門バイス・プレジデント兼ジェネラル・マネージャーの Dave Clack は述べています。

このソリューションは、実績ある資産管理自動化プラットフォームで高性能 GPU ハードウェアをフル活用し、クラウド型 AI サービスに代わるオンプレミスの選択肢をお客様に提供します。一般的なコンテンツのタグ付けや、ビデオ・フレーム内のオブジェクト認識、音声からテキストへの変換、映像と音声の超解像などのエンハンスメント作業および他のツールを自動化することで、有益なメタデータをビデオ画像ファイルに追加し、時間とコストの削減と、メディア・コンテンツ・ライブラリの隠れた価値を解放することを可能にします。

3月の NVIDIA GTC において、「数百時間のサッカー映像から審判のイエローカード提示をすべて見つける」というスポーツ放送局の課題を例に、この強化されたビデオのリッチ化機能の[初のデモンストレーション](#)が実施されました。ビデオ・フレーム内のオブジェクトまたはアクションが特定されると、そのコンテンツが CatDV 内でつなぎ合わされて「スー

パーカット」が作成され、専門家がレビューを行いやすいように完全にインデックス化されて相関付けられたタイムライン・マーカが付加されます。

NVIDIA の AI & HPC SDKs 部門ソフトウェア・プロダクト・マネージメント担当バイス・プレジデントの Kari Briski 氏は次のように述べています。「NVIDIA は、GTC 2022 において、顧客が自信を持って導入できる AI アプリケーションの構築を担う開発者を支援する NVIDIA AI Accelerated Program の第一弾パートナーとして、クアンタムを指名しました。クアンタムの顧客は、NVIDIA を活用したこの新しいコンテンツのリッチ化の自動化ソリューションで、ワールドクラスの AI と ML を利用できるようになるでしょう。」

Quantum AI コンテンツのリッチ化の自動化ソリューションの構成は次のとおりです。

- Quantum CatDV Enterprise および CatDV Automation Workers
- NVIDIA DeepStream のビデオ分析、NVIDIA Riva の自動音声認識およびテキスト音声変換技術、ビデオ音声品質強化用 SDK の NVIDIA Maxine をベースとした AI/ML 統合
- Quantum CatDV のプロキシ生成、トランスコード、AI アクセラレーションに対応する NVIDIA A2 Tensor Core GPU インフラストラクチャ・パイプライン統合
- お客様のニーズに応えるため、またはお客様の開発チームが共通のプラットフォームを使用できるようにするための、追加のカスタム AI/ML 開発（オプション）
- Quantum StorNext 共有ファイル・ストレージ環境統合
- GPU パイプライン内でのコンテンツの移動を高速化する Quantum NVMe ストレージ（オプション）
- Quantum ActiveScale、Quantum Scalar テープ、または S3 互換ストレージへのアーカイブ（オプション）

クアンタムは現在、お客様とパートナー各社に、このソリューションの早期導入を積極的に働きかけています。クアンタムのメディア&エンターテインメントおよびコーポレートビデオ向けソリューションの詳細については、

www.quantum.com/jp をご覧ください。

クアンタム社について

クアンタム社の技術とサービスは、お客様のデジタル・コンテンツのキャプチャ、作成、共有を支援し、且つ長期に渡って保存および保護します。データ・ライフサイクルのあらゆる段階に最適なソリューションを搭載したクアンタム社のプラットフォームは、高解像度ビデオ、画像、産業用 IoT に、最速のパフォーマンスをご提供いたします。これが、世界中の大手エンターテインメント企業、プロスポーツチーム、研究機関、政府機関、大企業、クラウド・プロバイダーがクアンタム社のソリューションで世界を幸福に、安全に、スマートにしている理由です。詳細は

www.quantum.com/jp を是非ご覧ください。

お問い合わせ

日本クアンタムストレージ株式会社 (<https://www.quantum.com/jp/>)

email: japan_info@quantum.com

Tel: 03-6890-3038 (代表)